

センターの機能と役割

教育 大学院において特別支援教育を専攻する院生に対して、実践的指導力を養成するための教育臨床実習などの授業の場です。地域の視覚障害、聴覚障害、知的障害、自閉症、肢体不自由、病弱、重度・重複障害、言語障害など、さまざまな障害のある子どもたちが多く来所しています。



臨床実習の準備



特別支援教育 観察・参加



知的障害教育課程・指導法

研究 教育臨床実習や地域支援活動に関連して、特別支援教育の学校現場に直結する実践的・臨床的研究を行っています。最新の行動解析装置を使って、子どもたちの行動や指導の様子を記録・分析し、実践や研究を行っています。



行動解析装置



臨床場面の分析



センターセミナー

社会貢献 特別支援教育において地域社会への貢献を推進するため、年1~2回、国内外の著名な研究者や実践家を講師に招いた公開センターセミナーを実施しています。また、附属幼稚園・小学校・中学校及び地域の学校、保育所・障害児者施設等の福祉機関、医療機関との連携を行っています。

特徴

- **特別支援教育コースとの一体的運営** 特別支援教育コースと連携し、一体的運営を行っています。
- **附属学校・園及び地域の諸機関との連携** 特別支援教育において地域社会への貢献を推進するために、附属幼稚園・小学校・中学校及び地域の学校、保育所・障害児者施設等の福祉機関、医療機関との連携を行っています。

教育相談の受付

- 相談の申し込みは電話で受付けています。
電話番号 / 025-521-3672 (センター事務室)
受付日 / 月~金 受付時間 / 10:00~16:00 (12:00~13:00を除く)
- 申し込みの際に、お名前、年齢、性別、連絡先、簡単な相談内容をお伝えください。
- 教育相談の申し込みは、お電話のみとなっております。



<http://www.juen.ac.jp/handic/>